

愛と平和の“いわさきちひろカレンダー”をあなたの部屋にどうぞ

ちひろカレンダー普及推進ニュース

発行：原水爆禁止神奈川県協議会 横浜市中区野毛町 2-61 大沢ビル 4A TEL 045 (231) 6284 Fax 045 (261) 6577

いつでも注文を受け付けています

Mail- kana-gensuikyo@gol.com 発行日：2012.9.18 No. 1

いま、いわさきちひろさんの 「優しく透明な絵に込められた子どもへの限りない愛」が、 注目されています。



今年の“ちひろカレンダー”の普及活動が始まっています。12月までの3ヶ月間ですが、知恵と力を集めて今年こそ、6000本普及をやりとげたいと思います。

いま、東日本大震災や「いじめ」のことなどで、多くの人が愛とか家族とかについて考えています。また、福島原発事故での放射能被害やシリアの戦争状況をテレビで見て、改めて核や平和について考える人も増えています。

こんなときだからこそ、“いわさきちひろの絵”に注目し“ちひろカレンダー”の新たなファンが増えています。「子どもへの限りない愛」は、いま私たちに求められているもっとも大事なもののひとつです。今、ちひろカレンダーを多くの人、若い世代に持ち込み広げましょう。

今年は、必ず6000本普及を実現させましょう

昨年の普及実績です

組織名	普及数
新婦人県本部	3160
神奈川県建	215
神商連	125
県職労連	110
川崎協同病院	100
横浜市従	77
生協労組	50
0保育園	50
鎌倉市原水協	125
川崎市原水協	120
逗子市原水協	60
横浜市原水協	50
法律事務所関係	40
汐田診療所	25
その他個人等	777
福島原発被災地へ	35
合 計	5119

あの厳しい時代に、戦後のたいへんな時代に、ベトナム戦争で子どもたちが殺されている時代に、ひたすらどこまでもかわいい子どもを描き続けたいわさきちひろさん。そこには、子どもたちを悲しませたり、苦しめたり、命を奪ったりすることへの強い怒りが込められていることを感じます。子どもの笑顔に癒され、勇気と希望をもらった人は多いのではないのでしょうか。一人でも多くの人に、この愛と平和への限りない

**私も好きです！
ちひろカレンダー**

思いを届けましょう。6000本普及の願いは、ここにあります。

若い世代に、新しいちひろファンを、たくさんつくりませんか。

毎年楽しみにしています

田中由美子(新婦人)

私は、ちひろの絵のほんわかした雰囲気大好きです。子どものふっくらした顔とつぶらな瞳、小さい頃の娘の顔に似ていて、思わずカレンダーを切り取って、額に入れて飾りました。ちひろの平和への思いが、伝わってくる絵のカレンダーを毎年楽しみにしています。

いじめのニュースに思わず涙します。シリアの戦いで奪われていく子どもたちの姿に胸が苦しくなります。原発事故でばらばらになった家族を思い、怒りが収まりません。もっ子子どもを大事に大切にす社会を、いわさきちひろさんは、強く強く願っていると思います。

「いわさきちひろカレンダー」を！

笠木 隆(県原水協)